

令和3年度事業報告

1. 概況

- ・ 前年度とほぼ同じ規模で計画し、奨学事業、研究助成事業ともに遂行しました。
- ・ 財団の収支計算書に関しては、概ね予算通りとなりました。

（収入）

当期収入は 387 百万円となり、予算を 157 百万円超過しました。

主な理由は、貸与奨学金の返還が 4.7 百万円上回ったこと、遺贈による寄付金収入 150 百万円があったことによるものです。

（支出）

当期支出は 406 百万円となり、予算を 141 百万円超過しました。

主な理由は、基本財産取得支出が 150 百万円増加したこと、奨学事業支出が 5.8 百万円減少したことによるものです。

（収支差額）

以上の結果、当期収支差額は▲18 百万円となりました。

次期繰越収支差額は、前期繰越収支差額 186 百万円と合計し、167 百万円となりました。

- ・ また、以下の通り公益財団法人の認定等に関する法律の要件を満たしております

（公益事業比率 認定法十四条）

公益事業の経常費用は 209 百万円となり、法人会計を含めた経常費用合計 244 百万円に対して 85.6%となり、基準である「50%以上」を満たしています。

（収支相償 認定法十六条）

公益事業において、費用が収益を奨学事業が 9 百万円、研究助成事業が 4 百万円、それぞれ超えています。これは寄付金 150 百万円があったからです。

この寄付金は、当財団が現在保有する資産を遺贈して頂いた実吉家の親族である故峯岸龍男氏からあったもので、第21回理事会決議にて基本財産として受け入れ、この運用による果実を公益目的事業に資することとしており、収支相償の原則での余剰金が生じた場合の対応措置を講じております。

（遊休財産保有制限 認定法十五条）

次期繰越収支差額 167 百万円は、公益事業費用 209 百万円を 42 百万円下回る結果となり、遊休財産額が 1 年分の公益目的事業費相当額を超えない要件を満たしております。

2. 日本人学生向け奨学事業

2.1 給与奨学金(385名、115百万円)

指定73大学の385名(定員割れが3校7名あったが、他大学7校に1名ずつ追加募集)の理工系学生に対して、一人当たり30万円/年、合計115百万円を給付しました。

2.2 海外留学奨学金(0名、0万円)

コロナの影響で2021年度に留学開始する奨学生の募集は中止した。2022年度に留学する大学院生を例年通り募集(前年度末締切で)し4名の応募があった。

制度としては指定5大学に対して各1名の合計5名に対して、月額15万円の奨学金と渡航費20万円を給付することとしている。対象はいずれも理工系の大学院生。

2.3 貸与奨学金

2011年度から新規募集を停止し、現在は返還のみ取り扱っております。

2021年度は一括返還した者が予想(57百万円)より多く61.8百万円の返還金がありました。2021年度末の返済残額は196百万円、425名となっています。

3. 海外からの留学生向け給与奨学事業(80名、24百万円)

指定69大学の海外からの理工系私費留学生80名を募集し、80名の応募があり、一人当たり30万円/年を給付しました。

4. 奨学生ならびに大学担当部門との面談・交流

4.1 指定大学訪問

コロナの影響により、2021年10～12月にかけて予定していた指定大学訪問と奨学生との面談はすべて中止しました。

4.2 海外からの私費留学生との懇談交流

コロナの影響により、例年12月に実施している首都圏所在大学の海外からの留学生との懇親交流会は中止しました。

5. 研究助成事業(30名、60百万円)

研究助成は、奇数年:37大学、偶数年:36大学を対象とし募集しています。

2021年度は33大学59名の応募があり、選考委員会で審査の結果、22大学30名に対して一人200万円、合計60百万円の助成を行いました。

なお、2021年9月に開催していた研究助成金贈呈式は中止しました。

また、2020年度の採用者から研究期間が2年になったため、研究報告集の発行はありませんでした。

公益財団法人 日揮・栗吉奨学会 奨学金および研究助成金の指定大学一覧(2021年度)

| 大学 コード | 大学名 | 日本人 | | 留学生 給与 (人数) | 研究助成金 | |
|-----------|--------|------------|----|-------------------|-------|-----|
| | | 給与 (人数) | 留学 | | 奇数年 | 偶数年 |
| 01 | 北海道 | 9 | | 2 | | ○ |
| 02 | 東北 | 9 | | 2 | | ○ |
| 03 | 東京 | 11 | ○ | 2 | | ○ |
| 04 | 京都 | 11 | | 2 | | ○ |
| 05 | 大阪 | 11 | ○ | 2 | | ○ |
| 06 | 九州 | 11 | | 2 | | ○ |
| 07 | 東京工業 | 9 | ○ | 2 | | ○ |
| 08 | 横浜国立 | 6 | | 1 | | ○ |
| 09 | 岩手 | 3 | | 1 | | ○ |
| 10 | 千葉 | 7 | | 2 | | ○ |
| 11 | 新潟 | 4 | | 1 | | ○ |
| 12 | 金沢 | 4 | | 1 | | ○ |
| 13 | 名古屋 | 9 | | 2 | | ○ |
| 14 | 神戸 | 7 | | 1 | | ○ |
| 15 | 岡山 | 5 | | 1 | | ○ |
| 16 | 広島 | 5 | | 1 | | ○ |
| 17 | 徳島 | 4 | | 1 | | ○ |
| 18 | 長崎 | 2 | | 1 | | ○ |
| 19 | 熊本 | 4 | | 1 | | ○ |
| 20 | 宮崎 | 3 | | 1 | | ○ |
| 21 | 鳥取 | 4 | | 1 | | ○ |
| 22 | 秋田 | 2 | | 1 | | ○ |
| 23 | 山形 | 5 | | 1 | | ○ |
| 24 | 群馬 | 3 | | 1 | | ○ |
| 25 | 福井 | 3 | | 1 | | ○ |
| 26 | 静岡 | 7 | | 1 | | ○ |
| 27 | 山梨 | 3 | | 1 | | ○ |
| 28 | 名古屋工業 | 5 | | 1 | | ○ |
| 29 | 山口 | 4 | | 1 | | ○ |
| 30 | 九州工業 | 5 | | 1 | | ○ |
| 31 | 室蘭工業 | 3 | | 1 | | ○ |
| 32 | 首都東京 | 5 | | 1 | | ○ |
| 33 | 大阪市立 | 3 | | 1 | | ○ |
| 34 | 早稲田 | 11 | ○ | 2 | | ○ |
| 35 | 慶應義塾 | 9 | ○ | 1 | | ○ |
| 36 | 芝浦工業 | 9 | | 1 | | ○ |
| 37 | 東京電機 | 9 | | 1 | | ○ |
| 38 | 日本 | 11 | | 1 | | ○ |
| 39 | 中央 | 4 | | 1 | | ○ |
| 40 | 学習院 | 1 | | - | | ○ |
| 41 | 東京理科 | 11 | | 1 | | ○ |
| 42 | 千葉工業 | 9 | | 1 | | ○ |
| 43 | 成蹊 | 1 | | - | | ○ |
| 44 | 鹿児島 | 5 | | 1 | | ○ |
| 45 | 東京都市 | 4 | | 1 | | ○ |
| 46 | 上智 | 2 | | 1 | | ○ |
| 47 | 関東学院 | 3 | | 1 | | ○ |
| 48 | 信州 | 7 | | 1 | | ○ |
| 49 | 信州 | 7 | | 1 | | ○ |
| 50 | 信州 | 7 | | 1 | | ○ |
| 51 | 大阪府立 | 5 | | 1 | | ○ |
| 52 | 埼玉 | 4 | | 1 | | ○ |
| 53 | 富山 | 3 | | 1 | | ○ |
| 54 | 琉球 | 3 | | 1 | | ○ |
| 55 | 茨城 | 4 | | 1 | | ○ |
| 56 | 東京農工 | 5 | | 1 | | ○ |
| 57 | 岐阜 | 4 | | 1 | | ○ |
| 58 | 愛媛 | 4 | | 1 | | ○ |
| 59 | 北見工業 | 2 | | 1 | | ○ |
| 60 | 宇都宮 | 2 | | 1 | | ○ |
| 61 | 佐賀 | 3 | | 1 | | ○ |
| 62 | 大分 | 1 | | 1 | | ○ |
| 63 | 兵庫 | 3 | | 1 | | ○ |
| 64 | 豊橋技術科学 | 2 | | 1 | | ○ |
| 65 | 長岡技術科学 | 2 | | 1 | | ○ |
| 66 | 筑波 | 7 | | 2 | | ○ |
| 67 | 工学院 | 7 | | 1 | | ○ |
| 68 | 東海 | 11 | | 1 | | ○ |
| 69 | 電気通信 | 4 | | 1 | | ○ |
| 70 | 立命館 | 8 | | 1 | | ○ |
| 71 | 日本女子 | 1 | | - | | ○ |
| 72 | 東京海洋 | 3 | | 1 | | ○ |
| 73 | 明治 | 9 | | 1 | | ○ |
| 74 | 同志社 | 5 | | 1 | | ○ |
| 75 | お茶の水女子 | 1 | | - | | ○ |

(大学コード欠番 : No.44 No.46 No.61)

| | | |
|------------|---------------------------|-------|
| * 日本人向け奨学金 | 給与 385名/73大学 | 留学 中止 |
| * 留学生向け奨学金 | 給与 80名/69大学 | |
| * 研究助成金 | 30名 (偶数年は36大学、奇数年は37大学から) | |

2021年度 研究助成金受給者名簿

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究題目 |
|----------|--------|---------------------|----------------|--|
| 東北大学 | 田原 淳士 | 学際科学フロンティア 研究所 | 助教 | 理論と実験の融合による単純炭化水素の革新的分子変換触媒の開発 |
| 東京大学 | 横田 知之 | 工学系研究科 | 准教授 | 身体活動量計測に向けたテキスタイル型筋電センサの開発 |
| 東京工業大学 | 相良 剛光 | 物質理工学院 | 准教授 | 水溶性の超分子メカノクロミックファイバーの創製 |
| 神戸大学 | 保井 みなみ | 理学研究科 | 講師 | 小惑星への小天体衝突により発生する地震動を用いた内部構造探査に関する実験的研究 |
| 岡山大学 | 後藤 佑介 | 学術研究院自然科学学域 | 准教授 | 5Gブロードキャスト配信におけるフレームの特徴量に基づく映像の超解像処理技術の構築 |
| 岡山大学 | 佐藤 英祐 | 学術研究院自然科学学域 | 助教 | 触媒的陽極酸化を駆動力とするクライゼン転位の開発 |
| 徳島大学 | 高岡 勝吉 | 先端酵素学研究所 | 准教授 | 胎生動物胚の完全試験管内培養を目指した人為的発生休止誘導技術の開発 |
| 宮崎大学 | 稲田 飛鳥 | 工学教育研究部 | 助教 | ペプチド系金属有機構造体の創製と抗がん剤送達キャリアへの応用 |
| 宮崎大学 | 宇都 卓也 | キャリアマネジメント 推進機構 | テニュアトラック 助教 | 多糖誘導体によるキラル分離現象の分子シミュレーション研究 |
| 群馬大学 | 神谷 厚輝 | 理工学府 | 助教 | 効率的な酵素逐次反応を目指したリン脂質一両親媒性タンパク質非対称膜ベシクルの構築 |
| 群馬大学 | 山本 浩司 | 理工学府 | 助教 | 金属-カーボンナノベルトの一次元集積による金属含有ナノチューブ形成と機能開拓 |
| 福井大学 | 伊藤 慎吾 | 学術研究院 工学系部門 工学領域 | 准教授 | 広帯域・高感度ジオフォンの開発 |
| 福井大学 | 鈴木 悠 | 学術研究院 工学系部門 工学領域 | 准教授 | 環境循環型シルク材料開発を目指した、フィロイン会合体形成メカニズムの解明 |
| 静岡大学 | 関 朋宏 | 理学部 | 講師 | 形状記憶分子結晶の開発:未踏の機能-構造相関の解明 |
| 山口大学 | 山吹 一大 | 創成科学研究科 | 講師 | 逆加硫法を用いた液状化変性硫黄の開発とマグネシウム-硫黄二次電池用正極への応用 |
| 山口大学 | 川本 拓治 | 創成科学研究科 | 助教 | 強力な生物活性を有する低分子医薬品の創製を目指したイミド化法の開発とその変換反応 |
| 大阪市立大学 | 中山 淳 | 理学部・理学研究科 | 講師 | 多発性骨髄腫克服に向けた新規抗腫瘍剤の開発研究 |
| 日本大学 | 池下 雅広 | 生産工学部 | 助手 | 高効率円偏光発光を示すキラル遷移金属錯体の創成 |
| 富山大学 | 谷本 裕樹 | 学術研究部薬学・和漢系 | 准教授 | 多成分集積化と光標識化を極小ユニットで可能にするクリック戦略の確立による精密プロテオミクス |
| 東京農工大学 | 熊谷 嘉晃 | 工学研究院 | 助教 | 水と環境下における電子・正孔ダイナミクスの直接観測 |
| 東京農工大学 | 小田木 陽 | 工学研究院 | 助教 | キラルグアニジニウム次亜ヨウ素酸塩触媒による酸化的不斉エノラートカップリング反応の開発 |
| 岐阜大学 | 喜多村 徳昭 | 工学部 | 助教 | 核酸医薬開発の推進を目指した核酸オリゴマーの効率的合成法の開発 |
| 岐阜大学 | 山田 啓介 | 工学部 | 助教 | マグノンバルブ構造を利用した不揮発性磁気メモリの創出 |
| 愛媛大学 | 山上 龍太 | 理工学研究科 | テニュアトラック 助教 | 核酸触媒を安全に細胞内で機能させるシステムの開発 |
| 宇都宮大学 | 稲川 有徳 | 工学部 | 助教 | 空間異方的な相分離により形成されたマイクロ構造の機能開拓 |
| 東京海洋大学 | 柴田 恭幸 | 学術研究院 | テニュアトラック 助教 | 自立型電源への応用を志向した室温付近の温度変化で蓄電するエネルギーハーベスト技術に関する研究 |
| 明治大学 | 岡崎 琢也 | 理工学部 | 助教 | 環境水中フッ素濃度の簡便な計測のための光センサー/紙流路デバイスの開発 |
| 同志社大学 | 藤井 香里 | 研究開発推進機構・ 理工学部 | 特別任用助 教 | ホスホリウム塩の会合体形成に対するカチオンの分子構造および対アニオンの効果 |
| 同志社大学 | 高柳 真司 | 生命医科学部 | 助教 | 横波周回パイプセンサを用いた高感度液体計測システムの開発 |
| お茶の水女子大学 | 毛内 拓 | 基幹研究院 | 助教 | 知性の進化に関与するヒト特異的な遺伝的変異の生理機能解析 |

II 庶務・管理

1. 役員に関する事項

- ・ 理事、評議員の変更はありませんでした。
- ・ 役員などの定数、人数、任期は次の通り

| | 定数 | 現在の人数 | 任期 |
|------|-----------|-------|-------------|
| 理事 | 5名以上8名以内 | 8名 | 2021年6月より2年 |
| 監事 | 2名以上3名以内 | 2名 | 2021年6月より2年 |
| 評議員 | 8名以上12名以内 | 9名 | 2019年6月より4年 |
| 選考委員 | 8名以上14名以内 | 9名 | 任期なし |

- ・ 2022年3月31日現在の理事、監事は次の通り

| 職名 | 氏名 | 現職 | 任期*1 |
|----------------|--------------------|----------------|------------------|
| 代表理事 理事長 | たけうち けいすけ 竹内 敬介 | 元日揮(株)会長 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | おかだ あきしげ 岡田 明重 | (株)三井住友銀行名誉顧問 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | しま こうし 島 公志 | 島貿易(株)代表取締役会長 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | きくち えいいち 菊地 英一 | 早稲田大学名誉教授 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | あらかわ いちろう 荒川 一郎 | 学習院大学長 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | しまだ とよひこ 島田 豊彦 | 元日揮(株)監査役 | 2021年6月より 2年間 |
| 業務執行理事 常務理事 | のはら のぶたか 野原 延孝 | 事務局長 | 2021年6月より 2年間 |
| 理事 | こたに まさひろ 小谷 正博 | 学習院大学名誉教授 | 2021年6月より 2年間 |
| 監事 | たけうち ひであき 武内 秀明 | 弁護士 | 2021年6月より 2年間 |
| 監事 | ひろせ たけひこ 広瀬 岳彦 | 日揮グローバル(株)執行役員 | 2021年6月より 2年間 |

*1 理事及び監事の任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

・ 2022年3月31日現在の評議員は次の通り

| 職名 | 氏名 | 現職 | 任期*2 |
|-----|---------------------|------------------------------|------------------|
| 評議員 | おがわ こうへい 小川 浩平 | 東京工業大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | いいで よしひろ 飯田 嘉宏 | 横浜国立大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | すがわら ただし 菅原 正 | 東京大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | にしで ひろゆき 西出 宏之 | 早稲田大学理工学術院特任研究教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | あおやま どうじろう 青山藤詞郎 | 慶応義塾大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | さとう まさゆき 佐藤 雅之 | 日揮ホールディングス(株) 代表取締役会長 CEO | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | やまだ ゆう 山田 裕 | 元日揮・実吉奨学会次長 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | ひろの としお 平野 俊夫 | 大阪大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |
| 評議員 | うちだ たつお 内田 龍男 | 東北大学名誉教授 | 2019年6月より 4年間 |

*2 評議員の任期は選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

・ 2022年3月31日現在の選考委員は次の通り

| 職名 | 氏名 | 現職 | 就任 |
|-------------|--------------------|-----------------------------|---------|
| 選考委員 会委員 | こたに まさひろ 小谷 正博 | 学習院大学名誉教授 | 2011年5月 |
| 選考委員 会委員 | おがわ こうへい 小川 浩平 | 東京工業大学名誉教授 | 2011年5月 |
| 選考委員 会委員 | いわつき のぶゆき 岩附 信行 | 東京工業大学副学長 | 2018年4月 |
| 選考委員 会委員 | おかだ ひでふみ 岡田 英史 | 慶應義塾大学理工学部長・理工学研究科 委員長 | 2019年4月 |
| 選考委員 会委員 | うめざわ おさむ 梅澤 修 | 横浜国立大学工学研究院長・工学府長・理 工学部長 | 2019年4月 |
| 選考委員 会委員 | やまなか ゆたか 山中 裕 | 日揮ホールディングス(株)シニアフェロー | 2019年4月 |

| | | | |
|-------------|-------------------|---------------|---------|
| 選考委員 会委員 | そめや たかお 染谷 隆夫 | 東京大学研究科長・工学部長 | 2020年6月 |
| 選考委員 会委員 | いわた こういち 岩田 耕一 | 学習院大学理学部長 | 2020年6月 |
| 選考委員 会委員 | すがの しげき 菅野 重樹 | 早稲田大学理工学術院長 | 2020年9月 |

2. 会議に関する事項

2.1 理事会

| 開催日 | 議題 | 結果 |
|------------|---|---|
| 2021年5月19日 | 1. 令和2年度の事業報告ならびに収支決算の件 2. 理事8名および監事2名の候補者選任の件 3. 故峯岸龍男氏からの遺贈の件 4. 定時評議員会招集の件 5. 業務報告の件(報告事項) | 1. 原案通り可決 2. 原案通り可決 3. 原案通り可決 4. 原案通り可決 5. 報告事項 |
| 2021年6月10日 | 1. 代表理事、業務執行理事の選任 | 1. 原案通り可決 |
| 2022年3月3日 | 1. 令和4年度(2022年度)の事業計画の件 2. 令和4年度(2022年度)の収支予算の件 3. 臨時評議会招集の件 4. 業務報告の件(報告事項) | 2. 原案通り可決 3. 原案通り可決 4. 原案通り可決 4. 報告事項 |

2.2 評議員会

| 開催日 | 議題 | 結果 |
|------------|---|-----------------------------------|
| 2021年5月25日 | 1. 令和2年度の事業報告ならびに収支決算の件 2. 故峯岸龍男氏からの遺贈の件 3. 業務報告の件(報告事項) | 1. 原案通り可決 2. 原案通り可決 3. 報告事項 |
| 2022年3月18日 | 1. 令和4年度(2022年度)の事業計画の件 2. 令和4年度(2022年度)の収支予算の件 3. 業務報告の件(報告事項) | 1. 原案通り可決 2. 原案通り可決 3. 報告事項 |

2.3 選考委員会

| 開催日 | 議題 | 結果 |
|------------|----------------------------|--------------|
| 2021年6月25日 | 1. 2021年度日本人向け給与奨学生378名の採用 | 1. 原案通り決定した |
| 2021年8月3日 | 1. 2021年度の研究助成金採択者30名 | 1. 原案の通り決定した |